



# アエファ AEFA通信

NPO法人 アジア教育友好協会

〒105-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F

電話 03(6426)0720 /FAX 03(6426)0721

## AEFAスタッフ ベトナム小学校訪問記

2009年2月4日～13日、中部・中部高原・南部の小学校にて、交流活動を行いました

〈アン・ルオン・ドン小学校〉5年生のクラスで、交流校の奈良市立済美小の作品を紹介しました。作品の中



中部：アン・ルオン・ドン小

済美小の大仏の絵に見入る子たち

でも仏像の絵に皆とても感心しており、朝顔の種や、学校紹介のレターなどにも興味津々。同小学校は、済美小のためにすがさ、壁新聞、写真やお菓子（しょうがの砂糖漬け）の贈り物を用意してくれていました。

〈タムホア第2小学校〉訪れた日に成績優秀生徒のコン



中部：タムホア第2小

「立会小新聞」を校長先生が紹介

テストが開かれており、その最中に交流校の品川区立立会小からの作品を紹介。タムホア第2小も立会小のために壁新聞、写真などを用意しており、その中には子どもたちが立会小の作品を見ている様子、先生方が日本との交流について研究している様子の写真が含まれていました。



中部高原：グエン・ティ・ミンカイ小  
水島中の作品に感激

〈グエン・ティ・ミンカイ小学校〉交流校の倉敷市立水島中学校からの作品を子どもたちに一つ一つ紹介しながら手渡すと、本当に嬉しそう、中でもきれいな色を使った絵は、皆から「わー！」と歓声があがるほどでした。



中部高原：マンリー小  
宇野小あてに描いた絵

〈マンリー小学校〉交流校の浜田市立宇野小学校の児童が育てたさつまいもを売って得たお金で寄贈された文具が、とても喜ばれました。早速その中のクレヨンを使ってお礼に絵を描きました。また、宇野小から贈られたきれいな竹トンボ、コマ、お手玉に皆感激

していました。

〈チューオレン小学校〉交流校の越前市立王子保小の作品

や日本の紹介をしました。児童たちは桜や東京など、日本についてよく知っていました。米搗きやなど生活の様子、ロングハウスを描いた自己紹介カードをお預かりしました。

AEFAスタッフと、自分が好きなもの（緑の木、お花、おうちなど）をクレヨンで描きました。



中部高原：チューオレン小  
王子保小のために真剣に絵を描く

〈ニャックレオ小学校〉1年生に、交流校中野区立向台小

学校から学校紹介の絵を紹介。ニャックレオ小とは違う、コンクリート造りの大きな学校や、日本の様子を興味深く見ていました。向台小の友だちにみんなで「大好きなわたしの



中部高原：ニャックレオ小の児童  
が描いた、「わたしのうち」

おうちの絵」を描きました。

〈タンホアA小学校〉3年生に

交流校の国立市立国立第七小学校の手紙や絵日記作品を紹介しました。日本からの作品は、日本語→英語→ベトナム語にそれぞれボランティアさんの手で翻訳して届けられます。ビン先生も子どもたちも、日本の友だちとの交流を楽しみにしており、積極的に活動していきます。



南部：タンホアA小  
国立第七小児童の手紙を読む

### ベトナムからのユニークな贈り物



ーブオン・ヤクラ小  
(中部高原)からドア飾り

ニャックレオ小から  
緑のお米「コム」↓



アン・ルオン・ドン小  
から  
←しょうがの砂糖漬  
けと、すががさ↓





## AEFAの活動を「東京教師道場」研究授業の題材に ～江戸川区立平井第二小学校～

東京都には、学校の先生方の研鑽を目的とした「東京教師道場」という、都内横断的な研修組織があります。平井第二小学校で6年1組を担当している安部忍先生が、この社会科グループの中で、「世界の平和と日本の役割」を主題とした研究授業のテーマに、AEFAの活動を取り上げていただきました。「国際協力や国際交流に貢献している日本人の活躍を知り、世界の国々や地球全体のことを考えることができる広い視野を、児童に持ってほしい」との目的のもと、1月にはAEFA事務所に来所、授業の内容について打ち合わせたり、教材となるベトナムの雑貨などを自ら選ぶなど、この研究授業のために入念に準備をされました。



AEFAに来所された安部先生

授業は2月16日に行われました。教室には、AEFAの3階建理念に沿って、「学校建設」「住民参加」「国際交流」の3コー

ナーが設けられ、それぞれ写真などの教材が豊富に展示され、児童の関心を強く引きました。児童たちは「何をしているのですか?」と、学校建設中の写真に見入ったり、「水はどこから取るんですか?」「電気はどこから取りますか?」など、活発に質問が出ました。後日、授業の感想文がAEFAに届きました。「日本では当たり前のきれいな水、ボタン一つで点く電気が、ベトナムの場合、重労働を必要とし、お金がかかる」「他の国と助け合って生きることが大切」・・・児童たちはアジアと日本の違いや、国際協力について、様々な気づきを得たようです。



2/16研究授業当日の様子 右)安部先生 左)AEFA遠藤



平井第二小6年1組児童の授業感想文

## 「紙芝居」で伝える アジアの子どもの生活 ～橘幼稚園ご父兄&静岡英和女学院高OG～

学校に行けることは、世界では当たり前ではない、そのありがたさを子どもたちに伝えたい・・・と願う、横浜市の橘幼稚園・卒園委員のおかあさんたちが、早朝から水汲みや家畜にえさやり等、ラオスの子どもの生活を紹介する紙芝居「タンクくんのいちにち」を作成しました。全クラスでおかあさんによる読み聞かせが行われました。「たった1度の読み聞かせでも、生活や学校に行けない事情を理解して覚えていました。子どもってすごいです」(卒園委員長鬼形さん談)



上)水汲みや川で水浴び 下)読み聞かせ会



静岡英和女学院高校OGで、タイ・カレン族の村でのボランティアアツアツへ参加経験のある竹下はるかさんは、カレン族の子どもたちの学校生活を紹介する紙芝居を作りました。これは昨年「AEFA交流賞」を受賞した、同OGの薩川美咲さん作のカレン族の子の朝の生活を紹介した紙芝居の続編にあたり、2月20日に町田市立小山田小学校での交流授業で披露されました。児童たちは、竹下さんの実体験に基づく紙芝居とお話に、聞き入っていました。



上)作成途中、AEFA事務所で披露の生活を紹介した紙芝居の続編 下)「世界には、日本とは違う環境の子どもがいるんだよ」



## 新・フレンドシップ校にてベトナムの出前授業

2009年度よりベトナムとのフレンドシップ交流を始める港区立芝小小学校。3月、AEFAスタッフが各学年で、ベトナムを紹介する出前授業を行いました。食べ物・民族衣装・学校など、子どもたちが身近に感じることを中心に、写真やおもちゃの現物を見せながら紹介しました。児童たちはベトナムのフルーツや、「ドレモン(ドラえもん)」などに心を奪われた様子。AEFAは新年度も、より深い学びの時間を芝小の先生方と作りたいと考えています。



ベトナムを世界地図で見つけてみよう 左)AEFA佐藤

## 「ラオスに、学校と“笑顔”を作りました」

### 長野篠ノ井ライオンズクラブ・和田様が出前授業!

ラオス・トンコー小学校建設支援をされた長野篠ノ井ライオンズクラブの和田俊雄様が、長野市立三本柳小学校で、ラオスの交流授業を行いました。実際に現地を訪れ、学校建設作業や子どもたちと交流してきた和田さんのお話と映像に、児童たちは身を乗り出していました。同小は、長野国際親善クラブを通して、ボスニアとの交流活動も行っていきます。「ラオスのDVDに写っている子がみんな笑顔だったので、和田さんはみんなの”笑顔を作った”という事なので、すごいな!と思いました。」(5年生児童)



ラオスの手織り布を紹介する和田さん



## ご寄付いただき ありがとうございます ～東館小学校&杜松小学校～

**福島県矢祭町立東館小**の児童たちが、交流校のラオス・ナトゥール小学校のために文房具を寄付しました(通信17号にて詳細を掲載)。文房具収集活動は、地域の方の温かなご協力と、児童の頑張りのおかげです。  
 宍戸校長先生は「みなさんの善意で、3000本ほど集まりました文房具を1本1本確認・分類し、10の束で数えていきました。なかなか容易なことではありませんでしたが、子ども



町役場の各課をまわって寄付をお願いした東館小の児童たち



集めた筆記用具を仕分け

ちは根気強く頑張ったと思います。きっとナトゥール小の友だちの笑顔が浮かんだからやり遂げられたのだと思います」…これら文房具は、AEFA理事長が2月にお届けしてきました。

**品川区立杜松小**には大きなぎんなんの木があり、校庭に落ちたぎんなんを売って得た収益金を「ぎんなん募金」として、今年も寄付頂きました。去年は交流校のラオス・クアンシー小学校に「友情の鐘」を贈呈。今年は、使いみちを児童たちが話し合い、「杜松野菜ガーデン」を作る、ドッジボールを贈る、と決め



杜松小でぎんなん募金贈呈式  
右)細越校長先生

**東館小&杜松小のみなさん、ご寄付ありがとうございました！**

## タイ・ファイコン小学校 新校舎完成！ 水彩画教室開催&毛布贈呈

タイ北部のへき地にあるファイコン小学校。少数民族カレン族の子どもたちが寮に寝泊りして学んでいます。3月9～10日、AEFAスタッフが訪問。自民党議員有志「アジアの子どもたちに学校をつくる議員の会」様のご支援により、立派な3教室の新校舎が建設完了、既存校舎の修繕やトイレ新築なども完了していました。児童も先生方も新校舎の完成を大変喜んでいました。朝礼の時間、



「議員の会」様ご支援で建てられた新校舎



橋幼稚園様からの毛布を児童代表に贈呈

橋幼稚園様から寄贈いただいた毛布の贈呈式を行いました。寝具が不足していたため、とても感謝されました。続いて、水彩画教室を開催。これは交流校の女子美術大附属高・中の中谷直上)真剣に水彩画に取り組む子副校長先生より、キットを寄贈いただいたために実現できました。水彩画は初めてだった児童たち、すぐにコツを吸収し、とても楽しそうに、色彩豊かな作品を何枚も仕上げました。皆様のご支援に、深謝いたします。



上)真剣に水彩画に取り組む子副校長先生より、キットを寄贈いた  
下)出来上がった作品



### フレンドシップ協定締結！

#### タイ・メーマロー小学校&瑞穂第一小学校

タイ・メーマロー小学校は、少数民族のへき村にあるため資金に乏しく、人員不足で教師たちは忙殺されていました。「地球の歩き方」の発行を手がける株式会社ダイヤモンド・ビッグ社様のご支援を得て、補助教師1名の補助教師のピクン先生雇用が実現し、同小学校の教育の質の向上が期待できます。なお、教師や学校の様子が「地球の歩き方」サイト内www.arukikata.co.jp/30th/aeathai/に掲載されます。また、このメーマロー小と、東京都より紹介いただいた東京都瑞穂町立瑞穂第一小学校が、フレンドシップ協定を締結しました。どちらの学校も交流にとっても意欲的。今後の展開が楽しみです。



補助教師のピクン先生  
とても優しくて熱心



メーマロー小 瑞穂小にて  
左)AEFA遠藤 右)猿田校長先生

### AEFA 活動報告

- ◆3月12日、AEFA理事会が開催されました。
- ◆3月24日、第二期定時総会が日本財団ビルの会議室で行われました。正社員21名のうち、15名(委任状5名)の出席で、2008年度事業報告、決算報告、2009年度事業計画、予算、役員を選任すべてが承認されました。
- ◆子どもの夢学校～おやつやおもちゃをがまんしたり、お手伝いをして得た「ワンコイン」=500円を集めて、ラオスに小学校を贈ろう！「ワンコイン・スクール・プロジェクト」が本格始動します。AEFAは、ブログ(<http://blog.canpan.info/onecoin>)や「ワンコイン・スクール通信」、ホームページ等で活動を紹介していきます。皆様、応援を宜しくお願いします。

